

## ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

### 1. 基本情報

ふりがな	たにもと わたる			
氏名	谷本 互			
所属	まち&むら研究所 地域産業部			
役職	産業部代表			
活動エリア	北陸地域及びテーマによっては全国			
連絡先	住所	〒	929-0346 石川県河北郡津幡町潟端58の3	
	電話番号	090-2030-3672		
	メールアドレス	tani.wata@spacean.ne.jp		
キャッチコピー	継続してこそ、相乗効果あり、思わぬ波及がある。			
自己PR	当事者に話を聞くことから始めて、それから考えて提案しながら次を考える。オリジナルなものを志向して、資料を読み込んでどこかにあるものをはめ込んだりはしない。いわゆる人類学での構造主義の考え方(ものごとを成り立たせている仕組み把握)を援用し、地域構造の把握と方向性を見出すことを進めている。			
関連ホームページ	名称			アドレス

### 2. 略歴・受賞歴

<b>略 歴 ・ 受 賞 歴</b>	<p>昭和33年 南砺市福光地区出身          日本大学農獣医学部卒業          金沢大学大学院文学研究科修士課程史学専攻修了          社団法人 地域振興研究所 研究員(財団法人に改組)、主任研究員、常勤理事を経て          まち&amp;むら研究所代表、株式会社オーブ楽園とのみ取締役          NPO法人医療を未来につなげる会理事、石川県西田幾多郎記念哲学館運営委員長          ●大学など講師          金沢星稜大学、北陸大学エクステンションセンター          金沢大学大学教育開放センター、金沢大学文学部史学科及び産学官連携プログラム          北陸先端科学技術大学院大学、石川県立大学大学院生物資源環境地域ビジネス論          金沢学院大学経営情報学部、高崎経済大学など          ●団体認定職など          伝統的工芸品産地プロデューサー、伝統工芸品支援人材          地域再生マネージャー、地域力創造アドバイザー          日本酒で乾杯推進会議100人委員会委員          食農連携コーディネーター(FACO)          農山漁村活性化支援人材バンク登録専門家          いしかわものづくりフォアアップセンターコーディネーター          内閣府地域活性化伝道師          ●著書など          『国際化と地域社会』(共著) 総合研究開発機構          『若者定住と東京一極集中』(共著) 総合研究開発機構          『地域の情報化の方策』(共著) 総合研究開発機構          『ひわこ空港研修会講演録』ひわこ空港調査会          『北陸地域の自立に向けて』北陸地域づくり叢書(所収論文) 北陸建設弘済会          『産業観光の推進に向けて』『自然社会』と古今書院 金沢大学地理学教室編(所収論文)          『吟醸酒を造り出す技能集団』『食文化と地域社会』総合研究開発機構          『我々は、今人類最高の酒を飲んでいる』『日本酒の愉しみ』文春文庫巻頭論文          『メディアとしての日本酒』編著『北陸酒蔵50選』能登印刷出版部          『伝統的産業と地域活性化方策の検討-酒蔵を核とした地域づくり』国土庁地方都市整備課          『酒蔵の維持発展システム、研修プログラム提案』日本酒造組合中央会          『デジタルコンテンツDVD版』新石川情報書府「能登社氏の技能」北陸東通監修          『新・雪国の酒蔵』梧桐書院、監修・分担執筆          『広域地方都市』(共著) 大明堂          『まちづくりの思想』(共著) 山海堂          『実験劇場とやま-富山県コンパス計画の航航-』(共著) 第一法規出版          『地域づくり読本』(共著) 文理閣          『黄泉の國再見-西山古墳街道-』広瀬和雄監修 六一書房          『柳田國男の農政思想と松村謙三の関り』北陸都市史学会誌 2021.N026          『原色うまいもの図鑑』北国新聞社出版部と共著及び監修 北国新聞社          『発酵食と地域とのつながり』月刊食品工場長 2016.1 PP22-25          ・プレジデント社月刊『dancyu』2004.3、2004.9、2005.3          ●コーディネーター活動          南砺市利賀地区「利賀地区「業」になる山づくり構想の推進」コーディネーター          ミラサボ事業-新潟県紫雲寺商工会「温泉宿泊施設 紫雲の郷の評価及び提案報告」診断・提案・調整他に広島県三次市、鳥取県鳥取市など酒造業及び温泉施設の改善          羽咋市農産物等ブランド化構想策定 構想策定、委員会資料作成、全体調整、          富山県職員研修所「富山長野職員共同プロ企画 両県でテーマを決めてできること」          富山県職員研修所民間企業との合同職員研修-課長研修、主任研修など          七尾商工会議所 小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業「特産品の長野県内展開」          北陸経済連合会 江ノ島電鉄・湘南地域との連携事業「江ノ島電車を活用した北陸地域 PR イベント」          地域総合整備財団「平成 26 年度新技術・地域資源開発補助金 事業」          石川県商工会連合会「企業ドゥ事業 観光運営組織など」          加賀藩ゆかりの地ツアーでのコーディネーター 射水市、魚津市、高岡市 全体計画、資料作成、ガイド          石川県工業試験場・石川県酒造組合連合会 委員会資料作成、アンケート調査、分析          いしかわオリジナル酵母の日本酒アンケート調査」製品デザイン &amp; PR 関連          新潟県紫雲寺商工会伴走型小規模事業者支援推進事業          小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業 七尾商工会議所・特産品協会ふくの活用          地域力活用新事業 全国展開プロジェクト事業 水見商工会議所・新商品開発と販路拡大          地方創生加速化交付金事業 石川県志賀町での特産品の開発支援          富山県新世紀産業機構地域資源ファンド事業「かふら 寿しの製造過程で発生する「本漬け発酵液」を活用した栄養機能食品や万能調味料の開発・販売事業」支援          るさと財団地域再生マネージャー診断事業派遣「兵庫県加東市・和歌山県古座川町、福島県伊達市、愛媛県東温市、三重県熊野市、鹿児島県十島村」          ●受賞歴          金沢青年会議所TOYP大賞 候補(平成3年、1991)          富山青年会議所TOYP大賞 候補(平成4年、1992)          石川県商工会連合会 能登空港活用ビジネスプラン最優秀賞受賞(平成11年、1999)          デジタルコンテンツ大賞文化部門「能登社氏」総合監修(平成15年、2003)          南砺市山田地区シンポジウムについて永年支援に関する表彰(平成19年、2007)          水見商工会議所創立60周年記念表彰(地域振興部門・日本商工会議所会頭表彰・平成23年、2011)          南砺市山田地区区人クラブ創立30周年記念事業表彰(平成24年、2012)</p>
--	---

### 3. 取組分野

● 観光	(地域観光計画、温泉地宿泊地計画、地域資源活用型商品開発、地域プロモーション実践)
● 移住・定住・関係人口	(地域協議会事業の支援、農産園芸関連起業支援)
● 農林水産業	(農林水産業活性化計画、組織づくり、販売所計画支援)
起業支援	
まちなか再生	(
集落再生	(
環境	(
その他	(

### 4. ふるさと財団での実績

外部専門家 (活用助成)	◆2006年度～08年度 石川県白山市「白山麓地域産業観光再生事業」
-----------------	------------------------------------

### 5. 取組内容・実績

取組内容・実績	<p>【取組事例①】</p> <p>(1)事業名：北陸経済連合会 江ノ島電鉄・湘南地域との連携事業「江ノ電車両を活用した北陸地域 PR イベント」  (2)対象地：北陸地域と神奈川県鎌倉市、藤沢市  (3)事業目的：北陸新幹線開通などに併せて北陸地域の観光及び物産のPR  (4)事業内容：2月の特定日に江ノ電車両を借り切り、往復車内での北陸地域のPRを行った。基本的には地酒列車の応用で、酒とつまみとお土産を提供して、PRは各自自治体の職員をお願いして行う。6年間行い広報メディア含めて関係者と一般者で毎回盛況である。準備には2か月以上掛かり、江ノ電との連携による手作りイベントである。その総合企画と現場でのコーディネートを行う。  (5)事業による成果：神奈川県はじめ首都圏の広報メディアに取り上げられて、鎌倉市、藤沢市なども市長が乗車して、地域間交流にもなっている。</p>
	<p>【取組事例②】</p> <p>(1)事業名：地域力活用新事業 全国展開プロジェクト事業 氷見商工会議所・新商品開発と販路拡大  (2)対象地：富山県氷見市  (3)事業目的：氷見市における事業者の特産品開発の支援と全体でのブランド力の向上につなげる。  (4)事業内容：菓子店、魚加工品、冷菓、宿泊業の事業者の加工品のブラッシュアップと販路支援を行った。氷見市全体のPRのために首都圏でのPRキャセクターとして、郷土の偉人である浅野総一郎の活用を行い、「東京湾を変えた男」のキャッチコピーとともにポスター制作提案も行った。  (5)事業による成果：首都圏での川崎商工会議所との連携事業などに活用されて、効果があり、商品の販促や継続した開発の契機となった。</p>
	<p>【取組事例③】</p> <p>(1)事業名：小規模事業者地域活力活用新事業全国展開支援事業 七尾商工会議所・特産品協会ふぐの活用、すしのプロモーション活動  (2)対象地：石川県七尾市  (3)事業目的：能登における能登ふぐの活用と市内でのすし店の活性化のため  (4)事業内容：能登における能登ふぐの活用と市内でのすし店の活性化のためにモニターツアーや長野県内での販促活動などを行った。首都圏からの有名人も入れてモニターツアーや長野県軽井沢や長野市内のホテルでの連携イベントなどを行った。  (5)事業による成果：その後の能登ふぐのブランド化やすし店の活性化につながった。</p>
	<p>【取組事例④】</p> <p>(1)事業名：総務省 活力あふれる北磐谷地域パワーアップ事業 北磐谷地域活性化協議会  (2)対象地：富山県小矢部市北磐谷地域  (3)事業目的：北磐谷地域での農産物の栽培から販売に関わる協議会事業及び組織の活性化  (4)事業内容：アドバイザーとして協議会での各専門部会に参画して発言及び提案を行った。北磐谷地域活性化協議会での事業活動では多様な農産物が実験、実用栽培されている。里芋、さつまいも、丸イモ、自然薯、ヤーコン、ブルーベリー、芍薬、トウキ、大根、カブなどである。それぞれ、生食出荷から加工販売まで行われている。新しい作物の提案と加工品、さらには販路開拓の提案などを行った。さらに地域のマップでの提案や資源として寺院の価値を見出すイベントを企画して実施した。  (5)事業による成果：事業及び組織の活性化につながった。</p>
※上記以外の取組内容・実績	